



静岡県公立大学法人

静岡県立大学短期大学部
UNIVERSITY OF SHIZUOKA JUNIOR COLLEGE

出前講義 内容一覧

静岡県立大学短期大学部では、中、高校生の進路選択支援の一環として出前講義を行っています。出前講義は依頼のあった学校を本学の教員がお訪ねし^(※)、専門の分野を中高校生にも分かりやすく講義するものです。

生徒の皆さんには大学の講義を体験することで、大学のイメージ形成と今後の進路選択の参考になればと考えています。

(※) 本学での講義も可能です。

- ▶ 一般教育等 p. 1
- ▶ 歯科衛生学科..... p. 3
- ▶ 社会福祉学科（社会福祉専攻・介護福祉専攻） p. 5
- ▶ こども学科 p. 8

一般教育 出前講義

▶ 林 恵嗣 (HAYASHI, Keiji)

1. 「熱中症とその対処法」

熱中症とはどのようなものか、その予防法や対処法等を説明。

2. 「日常生活から考える呼吸・循環調節」

なぜ激しく呼吸をすると頭がフラフラするのか？なぜ血圧は上腕部から測定しているのか？等、身近にある事柄からヒトの呼吸や循環の調節システムを学ぶ。



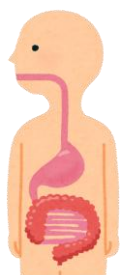
▶ 竹下 典子 (TAKESHITA, Noriko)

1. 「小腸の栄養素吸収機構」

小腸腸管上皮で栄養素が吸収される仕組みについて解説する。

2. 「摂食行動と消化管」

生物はそれぞれの食性に合わせて消化管を適応させてきた。生物の進化や摂食行動に合わせた消化管の特徴について紹介する。



▶ 有元 志保 (ARIMOTO, Shiho)

1. 「作家にとってのペンネームとは？」

作家はなぜペンネームを使用するのか。特に異性のペンネームを使用する意図について、イギリスの19世紀の小説家の事例を中心に考察する。

2. 「英文学作品の原文にふれる」

イギリス、アイルランド等の短編小説を、翻訳の助けを借りながら原文で読み、作品をより深く味わう。



▶ 高田 佳輔 (TAKADA, Keisuke)

1. 「社会調査とは何か？」

現在まで、多様な社会現象を解明するために、さまざまな社会調査が行われている。郵送調査やインターネット調査など、近年行われている社会調査の特徴について概説する。

2. 「オンラインゲームのメリット・デメリット」

近年、プレイヤーがゲーム内で協力しながら目標の達成を目指すオンラインゲ



ームが注目されつつある。具体的には、当該ゲーム内での他者との協力経験が現実にはどのような影響を及ぼすか、ということに焦点が当てられている。この近年の研究内容を概観することで、オンラインゲームのメリット・デメリットの両側面を学ぶ。

▶ 上田 一紀 (UEDA, Kazuki)

1. 「情報・メディアの法と倫理」

私たちが生きるSociety5.0時代では、「情報やメディアに関わる法・倫理」はますます重要になっている。本講義では、これらの基本となる理念や考え方を学ぶ。

2. 「AI時代における“メディア”のあり方を考える」

フェイクニュース、ディープフェイク、偽情報、陰謀論…。デジタルな言論空間の歪みに対して、社会はどう立ち向かうべきか？本講義では、“メディア”をキーワードとして、法や政策的な観点からサイバースペースをいかに設計していくべきかを考える。



歯科衛生学科 出前講義

▶ 金山 圭一 (KANAYAMA, Keiichi)

「シャーロックホームズになろう」

観察力が高い人は医療者にとって憧れです。一瞬見ただけで、患者さんの心や抱えている問題まで読み通すとか。シャーロックホームズはワトソン博士と初めて会った時、アフガニスタンから負傷して戻った軍医と瞬時に言い当てました。この出前講義では、優れた医療者になるための「観る力・聴く力・物語る力」をアート作品を使って磨くレッスンをします。



▶ 長谷 由紀子 (NAGATANI, Yukiko)

「敵(口腔内細菌)を知って、健康な歯ぐきを維持しよう」

みなさんは毎日“歯みがき”をしていますか？毎日の歯みがきや歯科医院でのクリーニングは口の中の“汚れの掃除”と考えている人も多いのではないのでしょうか。実は口の中の「汚れ」と言われているものは、「細菌の塊」なのです。歯周病を予防、治療するためにはこれらの歯周病の原因となる細菌のことをよく知って、効率的なセルフケアを毎日行うことが重要です。口の中の細菌、歯周病予防の視点から、今日から実践できる、したくなるセルフケアの方法についてお話します。



▶ 中村 和美 (NAKAMURA, Kazumi)

「プラークコントロールで『健口』に!!」

子どものむし歯ができるメカニズムの始まりは、むし歯菌の感染です。主に親から子へ家族内で感染します。将来お父さん、お母さんになる君達(中高生)が自分の口の中を健康にすることは、自分自身のためになるだけでなく未来の子ども達の健口のためにもなるのです。君達と未来の子ども達のために、今からできる最先端の方法を伝授いたします。



▶ 野口 有紀 (NOGUCHI, Yuki)

「歯の健康を守ることが体の健康を守る」

歯を失う原因の多くは、むし歯や歯周病によるものです。口や歯の役割は、食べるだけでなく、話す、呼吸する、表情をつくるなどとても大切です。一生自分の歯で「元気に笑顔で会話ができる」「おいしく食事を食べることができる」ように、お口の健康を守る方法について最新の科学的根拠に基づいて、具体的にお話をします。



▶ 山本 智美 (YAMAMOTO, Tomomi)

「むし歯や歯肉炎(歯周病)を予防しよう！」

むし歯や歯肉炎(歯周病)は、毎日の生活習慣と密接に関係しています。しかし、だからこそ病気になる前に予防可能な病気でもあるのです。そこで、むし歯や歯肉炎(歯周病)を予防するための知識、方法を学び、皆さんが生涯を通じ健康なお口で過ごせるよう応援します。



▶ 吉田 直樹 (YOSHIDA, Naoki)

「今から行おう歯周病予防」



う蝕(むし歯)と歯周病は、口の2大疾患と言われており、歯を失ってしまう原因としても、1位と2位になっています。特に、中高年以降では、歯周病が1位となっています。中学生や高校生では、重度の歯周病患者は、少ないため、歯周病に対する意識があまりないことが多いのですが、正しい知識と予防法を身につけることが将来のためにも重要です。

社会福祉学科 出前講義

▶ 江原 勝幸 (EBARA, Katsuyuki)

「災害時に高齢者や障がい者などの生活はどうなる？」

防災対策の出発点は、災害で自分や家族の生活がどうなるのかの問題意識。次に、災害で自宅や学校などにどんな被害が想定されているのかを知ること。そして、ハンディのある高齢者や障がい者などの生活はどうなる、自分にも何かできることはないかを考えます。



▶ 音山 裕宣 (OTOYAMA, Hironobu)

「社会的養育とは何か」

こども家庭庁は、社会的養護を「保護者のない児童や保護者に監護させることが適当でない児童を公的責任で社会的に養育し、保護するとともに養育に大きな困難を抱える家庭への支援を行うこと」と定義しています。対象となる子どもは全国で約42,000人もいます。社会的に養育するとはどのようなことなのか考えます。

▶ 加藤 恵美 (KATO, Emi)

「社会福祉に関心がある方へー社会福祉学を学ぼう！ー」

社会福祉学が何を目指しているのか、どのような学問なのかをはじめとして、社会福祉の専門職が身につけるべき力を静岡県立短大社会福祉学科でどのように学べるかお話ししたいと思います。社会福祉学にふれられる漫画や書籍、映画もご紹介します。

▶ 久保 英樹 (KUBO, Hideki)

「エゴグラムからのぞく、ソーシャルワークの世界」

対人援助職であるソーシャルワーカーには、「自己覚知」が求められます。自己覚知とは、自分自身の心の反応や感情、思考、価値観について客観的に知ることを指します。エゴグラムを使った簡単な心理チェックで自分の心の傾向をのぞいてみませんか？どのような場面で自分が力を発揮できるのか一緒に考えてみましょう。

▶ 中澤 秀一 (NAKAZAWA, Shuichi)

「貧困ってなんだ？」

貧困という言葉からどんなことをイメージしますか？一般的にイメージされるものと実際の貧困とは少し違います。食べ物や住む場所が無くて困っていることももちろん貧困ですが、生活することができても、「習い事に通えない」と

か「旅行に行けない」とかも貧困になることがあります。これを「相対的貧困」と呼んでいます。新しい貧困の概念について学んでみませんか。

▶ 松平 千佳 (MATSUDAIRA, Chika)

「ハイリスクの子どもたちと遊びによる支援 ホスピタル・プレイ入門」

遊びは優れた支援方法にもなります。遊びを通してハイリスクの子どもたちも健やかに成長することができます。遊びとは何かを考えながら、遊びを用いた支援方法を楽しく学びましょう。

▶ 安 瓊伊 (AHN, Kyungyee)

「多文化共生社会と介護」

私たちは多くの国から来た外国人と一緒に暮らしています。介護が必要になったお隣さんは外国人かもしれません。他国に住んでいて認知症や病気で介護が必要になったとき、生活する上で困ったことや必要な支援について考えてみませんか？



▶ 大石 桂子 (OISHI, Keiko)



「歩いて出かけようー移動の介護技術を学ぼうー」

私たちは、行きたい場所へ、行きたいときに、自分の選んだ方法で目的地に向かいます。生活をするうえで、様々な目的を達成するためにも“移動”はとても重要です。この講座では、「立つ・歩く」ことの基礎知識を学んだうえで、移動に役立つ介護技術を体験します。講義と演習で実施します。

▶ 奥田 都子 (OKUDA, Miyako)

1. 「結婚のメリット/デメリットを考える」

未婚化が進んでいます。なぜ結婚しないのか、結婚しない人が増えるとどうなるのか、結婚するならどんな関係が良いと思うか？統計データを活用しながら考えましょう。



2. 「いくらかかるの？家族の暮らし」

衣食住や子育て、住宅取得、老後の生活にいくら必要なのか？家族のライフステージごとに生活を支えるお金について学びましょう。

▶ 尾崎 剛志 (OZAKI, Takeshi)



「『しょうがい』と私たち」

私たちは普段、自分のことをどのように見ているのでしょうか。また自分を取り囲む人をどのように見て、自分自身が周りからどのように見られていると思っているのでしょうか。そこに実は「しょうがい」を考えるヒントが隠れています。

▶ 木林 身江子 (KIBAYASHI, Mieko)

「健康に暮らすための睡眠」

毎日を元気に過ごすためには質の良い睡眠が欠かせません。健康と睡眠の関係、質の良い睡眠のためのセルフケア、高齢者の睡眠の問題と介護職ができることなどについてお話しします。子どもから高齢者まで、年齢を問わず大切な眠りについて考えてみましょう。



▶ 鈴木 俊文 (SUZUKI, Toshifumi)

1. 「便利で不便な福祉用具のひみつ」

福祉用具は、生活を支援するために欠かすことができない道具です。障害などに応じて工夫される福祉用具は、単に使いやすいだけではない重要な「ねらい」が隠されています。この講座では、実際に使用されている様々な福祉用具に触れながら、福祉用具の「便利」と「不便」のひみつを、みなさんと一緒に発見します。



2. 「災害と福祉」

地震大国といわれる日本、近年では、毎年豪雨災害も発生しています。このような中、社会福祉士や介護福祉士などが福祉支援を担う「災害福祉支援チーム」の活躍が注目されています。この講座では、災害と福祉の関係を学びながら、こどもから高齢者まで、幅広い年齢のひとたちで行う避難について考えます。

▶ 高木 剛 (TAKAGI, Tsuyoshi)

「職業としての介護」

介護は誰にでもできると思われがちですが、決してそのようなことはありません。高齢者や障害者の生活に対する思いを受け止め、根拠に基づいた介護を計画的に実践する能力が求められます。介護とは何か、介護と看護の違い、専門職と職業倫理、根拠に基づいた介護、将来の可能性などについて一緒に考えましょう。



▶ 濱口 晋 (HAMAGUCHI, Susumu)

「言葉の不自由な人への接し方を学ぼう」

言葉の出るしくみをわかりやすく解説し、言語障害の原因とケアについての基本的な知識を伝えます。また、言葉が不自由でも、周囲の人とわかりあっていくために、お互いに何が大切かを考えます。



こども学科 出前講義

※ いずれの講座も、講義(前半)と演習(後半)によって構成されています。

▶ 小林 佐知子 (KOBAYASHI, Sachiko)

「子どもの心の発達とは？」

乳幼児の心の発達と大人のかかわり方について学習しましょう。



▶ 菊地 篤子 (KIKUCHI, Atsuko)

「子どもとともに生活する」



子どもの生活が整うことは、豊かな成長につながります。子どもの「基本的生活習慣」を通して一緒に学びましょう。

▶ 松浦 崇 (MATSUURA, Takashi)

「子どもと社会問題」

貧困や虐待、差別など子どもをめぐる社会問題について考えていきましょう。



▶ 及川 直樹 (OIKAWA, Naoki)

「子どもと運動」



子どもが行う運動遊びを実際に体験しながら、それぞれの遊びの特性やこの時期の運動発達の特徴を学びます。

▶ 山本 学 (YAMAMOTO, Manabu)

「子どもと音楽」

子どもが生活する中で自然に表れる音楽について解説します。後半は、子どもに人気の手遊び歌と一緒に覚えましょう。



▶ 甲賀 崇史 (KOHGA, Takashi)

「保育学生になったら」



何を勉強するの？実習は大変？忙しくてバイトできないってほんと？就職活動は？…保育学生のリアルをお伝えします。

▶ 崔 美美 (CHOI, Mimi)

「子どもの権利 ～みんな幸せに生きる～」

子どもたちが、人間らしく、幸せに生きられ、健康に成長していくために必要なものについて一緒に考えていきましょう。

